

琴西地区社協

第 5 号

発行人／ 琴浦西地区社会福祉協議会
会長 白山 高夫
事務所／ 倉敷市児島下の町 4-3-16
電話／ (086) 473-6477
発行日／ 平成 28 年 3 月 30 日 (水)

琴浦西地区社会福祉協議会（以下当社協）の設立より八年、私が前会長より引き継いで早や二年が過ぎます。この間、地区の諸団体のご支援を頂き、各種行事を行ってまいりました。皆様の温かいお支えで各行事とも、多数のご参加を頂き、楽しい会とすることが出来ました。本当にありがとうございました。

地域の諸活動はあくまで自治会が中心です。琴西地区自治会連合会や地区コミュニティ協議会等と連携して運営を図ってまいりました。当社協も他地区と同様少子化・高齢化が急速に進み、その上核家族化が追い打ちを掛け、各自自治会とも持ち回りの班長やゴミ当番等が出来なくなる班も出ており、運営に支障をきたすようになっているのが実情です。高齢化しても健康であれば、お互い助け合いながらいろいろな行事もできると思います。特に以前の児島地区は岡山県で健康診断の受診率がワーストワンで、その上疾病率は一番高かったようです。行政をはじめ各種団体が連携を図り、いち早く高齢者を中心に体操等を奨励、改善に努めたところ、今は良い方向に向かっていていると聞いています。当社協でも地域の公園で



二年間の活動を振り返って

琴浦西地区社会福祉協議会

会長 白山 高夫

寒風の中、寒さにも負けず、グラウンドゴルフに興ずる姿を見るたびに元気を頂いています。いくら長生き出来ても寝たきりでは意味がありません。何より健康が第一です。そうであれば安倍首相の言われる「一億総活躍社会」の一員にはなれません。当社協の中にも一日中テレビだけ見て過ごしているお年寄りがいます。みんなが連絡をとりあつて少しでも閉じこもりをなくしたいと考えています。何か良い行事がないものかと、他地域の情報を新聞やテレビ等で見ているのですが、なかなか良いアイデアが思い付かず、誠に申し訳なく思っています。気楽に子ども達からお年寄りまで、大勢の方が楽しんで参加できる良い案があればご提案ください。お待ちしております。また青少年の健全育成は家庭および学校や地域社会が連携して取り組まなければなりません。そのためにも当社協の存在意義は非常に大きいと思います。

二十八年度も地域の皆様のご協力を得ながら、誰でも気楽に参加でき、共に楽しめる行事を実施したいと考えていますので、ますますのご協力とご支援をお願いいたします。



いつでも・どこでも・だれもができる体操

ラジオ体操で健康づくりを

平成二十七年六月七日（日）琴浦西小学校で総会を開催し、平成二十六年年度の事業報告、決算報告並びに平成二十七年事業計画、予算等の承認を行ないました。

平成二十六年年度総会

友愛訪問とお寿司づくり



今年もお年寄りが楽しみにして待っている、友愛訪問とお寿司づくりを実施しました。

三月八日に婦人会、栄養委員等の皆さんの全面的な協力で、琴浦公民館等で実施しました。お寿司の配布数の確認、予算をにらんでの材料の調達等々、大変ご苦労をおかけしての実施です。婦人会等の皆さんには前日の下ごしらえ、当日は早朝よりの作業開始で、高齢化で年々増える、お寿司の数を増やすのが大変でしたが、何とか午後からお年寄りへお届けすることができました。初めてのお年寄りの方にお寿司をお持ちすると、こんなことをしてもらっていいのですかと恐縮され、訪問したことを大変喜んで頂きました。この行事に大活躍してくださった婦人会等の皆さんも、お年寄りの皆さんの喜ぶ顔が、何よりの励みですと頑張ってくださいました。

また来年も頑張つて「お寿司づくり」をしようというやりがいを感じていました。

本当にお世話になり、ありがとうございました。

編集後記

3月末を迎えると、行政・各種団体等は年度替わりで、大変あわただしくしています。

当社協も今年も早や一年が過ぎたと思います。振り返ると講演会、三世代交流餅つき大会、男性料理教室、三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会、友愛訪問とお寿司づくり等と非常に思い出の詰まった一年でした。学校や地域の活動を通して生きる連帯感や問題意識が、より住みよい町作りができると強く感じました。

2016年度も地域の皆様方のご協力を頂きながら頑張りたいと思っています。

お知らせ

第2回
スマイルフェスタin琴西
と き 6月12日③
11:30~15:00
ところ 琴浦西小学校 校庭

主 催 琴浦西地区コミュニティ協議会
共 催 琴浦西地区自治会連合会
琴浦西地区社会福祉協議会

第10回 三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会

平成二十八年二月二十八日（日）
上の町公園で三世代交流のグラウンドゴルフ大会を開催しましたところ、多数の同好会やその家族の方々の参加を頂いて盛大な大会とすることができました。

昨年はあいにくの雨天の中、大会を開催しましたが今年は雨の心配もなく好天に恵まれて、二月としては非常に暖かい中でのプレイでホールインワンが十一個も出て、子どもからお年寄りまで各ホールで笑い声が



溢れ、楽しい大会ができました。

今回初めて参加した琴浦西小五年面田俊輔くんは「玉がなかなか思い通りに飛ばなかったが、お年寄りの人からコツを教えてもらい、上手になり楽しかった」と、次回の参加を楽しみに話していました。

当日は山際地区のグラウンドゴルフ同好会の皆さんに、前日の準備から当日の進行・記録、かたづけ等までご協力を戴きました。改めてお礼申し上げます。



琴西小PTAと講演会を聞く

六月二十日に琴浦西小学校の土曜参観日の教育講演会を社協会員も聞きました。講師の桐野志摩美先生は（株）コムパレットで子供に最近の「情報モラル」について幅広く指導されています。

講演の内容は、最近は通信機器の急激な普及により、小学生でも二人に一人はスマートフォンを持っているのが当たり前になっていきます。電話やメール等はもちろんのことパソコン機能も備えているので大変便利



ですが、興味本位でモラルに反するSNSやライン等にアクセスして思わぬトラブルになっているのが現状で、くれぐれもそういう回線にアクセスしないよう本人はもちろん、親御さんも放任せず、十分注意を下さいとお話でした。



三世代交流もちつき大会

本年度も小西会場、天王会場、山際会場の三会場で三世代ふれあいの餅つき大会を実施しました。三会場とも百人を超える地域住民が集い、自治会、子ども会、育成会、婦人会や老人会等のご協力を得て、にぎやかで楽しい交流が生まれました。中でも特別におじいちゃん、おばあちゃんが昔取った杵づかとはかりに張り切って、頑張っていたのが目につきました。おじいちゃんが杵をつき、おばあちゃんがきなりをする絶妙な間合に、子ども達も熱い目差して、興味津々見ていました。子ども達も大人に教えてもらいながらきこちない中でも、楽しい杵つき餅つきの



貴重な体験が出来たと思います。みんな笑顔が溢れていました。この意義は大きく、その上伝統文化の継承も大切だと感じました。また子ども会員の増加に、このような行事が少しでも役立てばと思います。



男性料理教室

今回は下の町、上の町合同の男性料理教室を二月六日に上の町集会場

で
一、鮭とキャベツのマヨネーズ炒め
二、はるさめの酢の物
三、たまねぎのみそ汁
四、あずきコーヒークン
の献立を地区栄養委員のみなさんのご指導で楽しく勉強させて頂きました。受講生も始めはきこちない手つきだったのですが、栄養委員さんの



適切な指導で手際よく作業が出来るようになりました。栄養委員さんと共に楽しい会食が出来ました。

材料の購入、テーブルへの配分、手をとっての指導等と栄養委員のみなさんには、大変お世話になりました。

今後は講習会で習ったことを奥さんの手伝いに少しでも役立てば家庭円満になるのではないかと感じました。

